

センター業務開始

町保健福祉センター落成式

4月26日、惣領に建設された町保健福祉センターの落成式が、館内の多目的室で開催されました。

式には、町議会議員や建設に携わった関係者など約140人が参加。同センター建設に関する経過報告などが行われました。

また、建設に携わった3社に対して町から感謝状が贈呈され、それぞれ受け取りました。

5月7日には同センターの業務開始に伴い、玄関前でオープニングセレモニーが行われ、関係者らが見守る中、町長、副町長、教育長がテープカットを行いました。



◀落成式に参加した関係者
▼業務開始日にセンター玄関前で行われたテープカット



町図書館で表彰状を手持つ高木館長



本と触れ合う機会を提供

町図書館が文部科学大臣表彰

文部科学省が平成14年から表彰を行っている「子どもの読書活動優秀実践図書館」に設立から5年たった町図書館（町交流情報センター内）が選ばれ、文部科学大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、子どもの読書活動についての関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を実践している公共図書館などに年1回贈られるもので、平成25年度に表彰された「子どもの読書活動優秀実践図書館」は全国で47館。町交流情報センターの高木京子所長は「子育て支援日本一を目指す本町にとってうれしい賞。これからも子どもたちが本と触れ合う機会をたくさん提供したい」と笑顔で語りました。

環境にやさしい発電を

メガソーラー発電所建設の調印式

環境に配慮したクリーンなエネルギーを町で活用したいと、メガソーラー発電所建設に関する協定調印式が5月17日、役場応接室で行われ、しらさぎエナジー株式会社、町、熊本県の3者が協定書に調印しました。

このことで、今回の建設が予定されているメガソーラー発電所は2,990キロワットの発電出力。本町で1年間に必要な電力の約7%を賄えます。建設予定地は小谷で、用地面積は66,000㎡。工事の着工は7月を予定しており、4か月後の11月から発電が開始されます。



メガソーラー発電所建設事業に関する協定書に調印する3者